



## ◆トピックス —実施した行事、イベントなどをお伝えします—

### 令和2(2020)年度栃木県立リハビリテーションセンター患者満足度調査結果

当センターでは、9月～11月にかけて、サービスの向上、職員の意識改善につなげるため、患者さんやご家族の皆さんにアンケートを実施しましたので、その結果の概要※を報告します。

※回答数が10件以上の項目が対象となっています。

#### ① 外来部門（回答数：111名 調査期間：9/1～11）

満足度の高かった項目		満足 やや満足 の割合 (%)
1	療法士の言葉づかい	94.6
2	院内の清掃	94.5
3	自身のリハビリ意欲	91.9
4	受付・会計・警備員の対応	91.6
5	医師の言葉づかい	90.9

満足度のあまり高くなかった項目		満足 やや満足 の割合 (%)
1	診療までの待ち時間	60.4
2	看護技術	72.1
3	看護師のプライバシーの保護	74.4
4	看護師の適切な言葉かけ	78.4
5	院内温度調整	82.2

- ・質問19項目のうち15項目について8割以上の方から「満足・やや満足」との回答がありました。
- ・満足度の低かった「診療までの待ち時間」などについては皆様にご満足いただけるよう改善に努めてまいります。

#### ② 入院部門（回答数：78名 調査期間：9/1～11/30）

満足度の高かった項目		満足 やや満足 の割合 (%)
1	自身のリハビリ意欲	93.0
2	院内の清掃	89.3
3	トイレ・洗面台	88.9
4	看護師の説明のわかりやすさ	87.5
5	看護師の話しやすさ	87.2

満足度のあまり高くなかった項目		満足 やや満足 の割合 (%)
1	入院生活への説明	62.7
2	食事のメニュー	65.0
3	食事の味	65.0
4	食事の温度	69.8
5	デイルームの雰囲気	70.6

- ・質問30項目のうち17項目について8割以上の方から「満足・やや満足」との回答がありました。
- ・満足度の低かった「入院生活への説明」などについては、皆様にご満足いただけるよう改善に努めてまいります。
- ・自由意見でいただきましたセンター内環境整備、スタッフの対応に対するご意見・ご要望については、今後のサービスおよび運営改善の参考にさせていただきます。

## 障害者自立訓練センター（駒生園） 利用者作品の展示を行いました。



作品展示・販売



創作風景

障害者自立訓練センターでは、自立訓練の一環として日光彫りや藤工芸などの創作活動を行っています。また、前号でも紹介させて頂きましたガーデニングではドライフラワー作りもしています。

今回は利用者さんが持ち味を生かし一生懸命作った作品をご覧頂くとともに、身近で使って頂ければと、11月30日（月）と12月1日（火）の2日間、リハセンター1階エレベーターホールにて展示・販売を行いました。

新型コロナウイルス感染防止のため、無人の展示・販売でしたが、大変ご好評を頂き、販売用に用意した作品はほぼ完売しました。

これからも不定期ですが展示販売ができればと考えています。その際は是非ご協力をお願いいたします。

なお、展示作品等の設置撤去、販売代金の管理等も訓練として利用者さんが行いました。

## 看護師被服の色分けを開始しました。

令和2年10月1日から「勤務時間帯毎のユニフォームの色分け」を開始しました。

日勤が、バーガンディ・白、夜勤と早出・遅出勤務がピンク・ネイビーです。ユニフォームの色分けによって日勤と夜勤者が可視化され、患者さんやご家族、他部署の方も看護師に声をかけやすくなるのではないかと考えました。実施後は、患者さんから「今日は青だから夜勤だね。」と声をかけられたり、色を見て声をかける看護師を選んでもくれる他部署の方も少なからずできています。

早く新型コロナウイルス感染が収束し、ご家族の面会が再開になり、ユニフォームの色分けがご家族に周知され、看護師に声をかけやすくなる日がくることを願っています。

日勤：バーガンディ・白



夜勤・早出・遅出：  
ピンク、ネイビー



## — 医療機器の共同利用をはじめました —

当センターで医療機器の共同利用を開始しました。

今回は、共同利用について米田 診療技術課長兼放射線科長にお話をうかがいました。

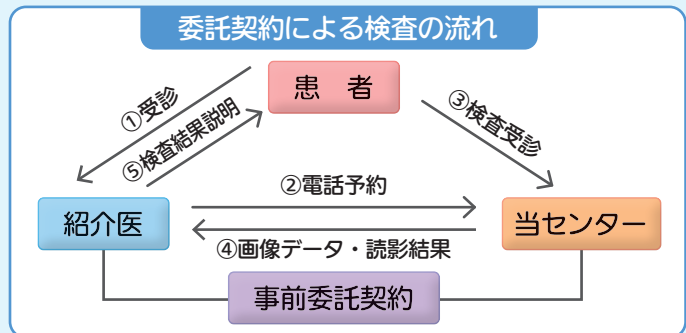
## ◆ 医療機器の共同利用とは ◆

当センターの共同利用は、契約を交わした地域医療機関から依頼された患者さんの検査を行い、紹介元の先生方に、報告書や検査画像をお届けします。診察と保険請求は紹介元の医療機関が行うという仕組みです。

地域医療機関との連携・住民の方々の診療内容の充実および疾病の早期発見・当センターの医療機器の有効利用を目的としています。

## ◆ 検査の流れ ◆

- ①患者さん病院受診・診察
- ②紹介医より検査の依頼（電話予約）
- ③当センターで検査実施（MRI・CT等）
- ④画像データと読影結果を依頼医へお渡し
- ⑤紹介医から患者さんに結果説明



なるべく紹介元の医療機関・患者さんの診療・都合に合わせた日程で検査しております。そのため、患者さん・紹介元の先生からも、すぐに検査が行えて良かったとの声を頂いております。

## ◆◆ 医療機器紹介 ◆◆



1.5テスラMRI装置

頭部や脊椎、関節疾患などの検査を行っています。



16列マルチスライスCT

広範囲を高速・高分解能に撮影できます。また、3D構成やMPRの再構成が可能です。



骨密度測定装置

2重X線吸収法（DXA法）を用いて測定します。

## ◆ 共同利用についてのお問い合わせ方法 ◆

～まずお電話ください。～

【問い合わせ先】

医事課 電話：028-623-6124

FAX：028-623-6125

※最初に当センターと契約を交わす必要があります。

## ★インフォメーション こども発達支援センター クリスマス会

こども発達支援センターでは、クリスマス会を行いました。例年は通園児全員が登園日として盛大に開催していますが、感染防止対策としてクラスごとでの開催になりました。

まずは職員のダンスからスタート！耳・エプロンを身につけた、いつもと違う職員の姿にびっくりしたお友だちもいたようですが、聞き覚えのある曲にあっという間に笑顔になり、ノリノリで楽しむお友だちも！職員も1ヶ月の練習の成果を披露することが出来ました。

パネルシアターでは色々な動物が出てきてプレゼントをもらう様子にお友だちの目が釘付けに。プレゼントへの期待が高まります！

そしていよいよサンタさんの登場！！2人のサンタさんがそれぞれのクラスにやってきました♪トナカイと一緒にソリに乗って来る姿に、お友だちは大喜び！ちょっと怖くて泣いてしまうお友だちもいましたが、それも良い思い出。一人一人、サンタさんからプレゼントをもらって、記念撮影もして、楽しいクリスマス会が終了しました。

給食の時間に合わせてクリスマスケーキ、りんごジュースも味わい、クリスマスの雰囲気を楽しみました。例年のようにぎやかさはないですが、いつものクラスで安心出来る雰囲気の中で出来たことで、お友だち一人一人の表情を確認しながら出来た特別なクリスマス会でした。



◎職員も頑張りました！



◎サンタさんと、ハイ！チーズ☆  
(写真撮影の時のみマスクを外しています)

## 編集後記

令和2年度最後の発行になりました。日常生活にも不安が伴う日々が続いていますが、利用者の皆さんが当センターで安心して過ごせるよう、日々熟考・邁進していきます。



(発行) 地方独立行政法人  
栃木県立リハビリテーションセンター  
管理部総務課

〒320-8503 宇都宮市駒生町3337-1  
TEL 028-623-6101 (代表)  
FAX 028-623-6151  
ホームページ <https://tochigi-riha.jp/>



©本冊子はユニバーサルデザインフォントを使用しています。  
※ユニバーサルデザインフォント…年齢、性別、障がいの有無にかかわらず、さまざまな人が読みやすく、誤読されにくい書体です。